

平成29年 第4回定例会 個人質問

●平成29年度全国学力・学習状況調査の結果と分析について

大阪府は都道府県で**総合45位**。全国の小学校6年生と中学校3年生が毎年挑んでいるテストですが、**依然として本市には課題が残ります**。全国の平均に徐々に近づいているとしながらも、**応用力を鍛える授業の在り方、並びにスマホやテレビ・ゲームにかける時間が長い子どもが多い点での生活習慣の改善が急がれます**。

新学習指導要領では、「**主体的・対話的で深い学び**」を基本とされており、本市の学校も積極的な授業改善に取り組む必要があります。



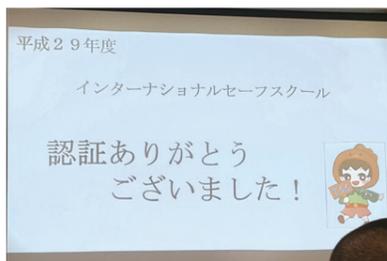
今後は教職員による**授業づくり研修を通して、児童生徒に授業の「めあて」の確認、授業内容の充実、振り返りを徹底し、学力の底上げを図る**旨の回答がありました。

●ISS(インターナショナルセーフスクール)の認証取得と今後について

教職員・児童生徒・保護者、さらには地域の方々が協力して、組織的かつ継続可能な安心安全の取り組みが実践される条件が整ったと認められた学校として、市立第3中学校区の3校において、足掛け3年度の取り組みが評価され、この度**ISSの国際認証の内定**を受けました。



安心安全な学校づくりに子ども達が**主体的に関わることで心と体の成長がみられた**とのこと。その取り組みを他の中学校区にも展開される予定ですが、この活動を通して育まれる子ども達の主体性が**学力向上にもつながるように役立てて欲しい**ところです。



●台風21号の災害対応の検証について

去る10月22日に日本を襲った台風21号。

本市では大和川の水位の上昇によって、避難勧告にまで発展しました。



写真は大和川

ちょうど職員は選挙事務と重なり人手不足の中、想定された避難所対応がままならなかったことから、様々な課題が露呈しました。

その課題とそれに対する改善策をどう考えているのかを問うと共に、**人手不足の問題には共助の必要性を強く感じたことから地域との連携がとても大切であると訴えました**。



また、防災行政無線も聞こえにくかったという指摘もありましたが、経費がかさむものの有効性の観点から**コミュニティFM放送を活用し、地域に限定された様々な行政情報も放送できると共に、非常時の災害情報を市民の皆さんに迅速かつ正確に届ける仕組みを検討すべきと提案しました**。



写真は阪南大学南キャンパス

●ボッチャ大会の開催効果と意義について

本年11月25日(土)に本市で第3回目となる本大会が市民体育館で開催。

重度の障害者スポーツとして考案されたボッチャ。昨年の**リオパラリンピックでも日本チームが銀メダルを獲得**するなど注目度が上がっています。



昨年の第2回大会に出場しましたが、いざやってみると奥が深い反面、誰もが気軽に参加でき、ボールを投げられる小さい子供さんからご年配の方まで、あるいは**障害の有る無しに関わらず、皆が一緒に楽しめる**バリアフリー的スポーツだと実感しました。

大阪府内支援学校においてもボッチャクラブが今後創設される動きも出てくる予定ですが、**障害者を理解し、人権を学ぶ機会を幼少期から得られる貴重なスポーツとして、支援学級等市内小中学校にも積極的に広めていって貰いたい**旨要望し、市も同様の考えであることを確認しました。



写真は第2回大会



活動報告は公式ホームページ、ブログ、Facebookでもご覧いただけます。

公式ホームページ

<http://y-sasamoto.sakura.ne.jp>

ささとゆうじ

検索



ブログ(ゆうさんのブログ)

<http://ameblo.jp/yuusan-0716/>

Facebookでは「ささとゆうじ」で検索



スマートフォンからはこのQRコードをご利用ください。

市政に対するご要望、ご相談がございましたらお気軽にご連絡ください。

ささとゆうじ後援会事務所

〒580-0033 大阪府松原市天美南4-10-3

携帯電話: **090-1445-1086** TEL/FAX: 072-283-1414

E-mail: y.sasamoto@pink.zaq.jp

ささとゆうじ後援会では、各種後援会活動などでご支援いただける方を随時募っております。皆様方のお役に立てる議員にお育てくださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。